



# 日本舞踊への誘い by 五耀會



撮影：藤山紀信

2017年

12月17日(日)

午後2時開演 (午後1時30分開場)

高山市民文化会館 大ホール

[入場料] 一般 1,000円 18歳以下 無料  
(全席自由・税込)

[チケット] 高山市民文化会館 電話 0577-33-8333  
発売

[お問合せ] 高山市役所生涯学習課 電話 0577-35-3155  
FAX 0577-35-3414

※車椅子席はお申し込みの際お問合せください。 ※未就学児のご入場、ご同伴はご遠慮ください。

# 日本舞踊への誘い by

## 五耀會

### 演目

阿吽秋晴狐狸競  
いきもあつぱれこりのたてひき

一、清元

狸 西川 箕乃助  
狐 藤間 蘭 黄

鳥羽絵  
とばえ

一、清元

升六 花柳 尚基  
ねずみ 西川

蛙  
かわず

一、地歌

くちなわ 花柳 寿 楽  
かわず 山村 友 五郎

一、清元素浄瑠璃演奏

三社祭

一、義大夫

さるかに合戦

五耀會

西川 箕乃助  
花柳 寿 楽  
花柳 基  
藤間 蘭 黄  
山村 友 五郎

清元 栄 吉 社中  
菊 雄 司 社中  
堅田 新 十郎 社中

### 五耀會とは

——「日本舞踊」は世界に誇る舞台芸術である。——

2009年、日本舞踊界を代表する実力派舞踊家の西川箕乃助、花柳寿楽、花柳 基、藤間蘭黄、山村友五郎の5人が各流派を越えて集い“光に向かって羽ばたく”という希望を込め「五耀會」を結成した。伝統を守りながら新しい感性と卓越した技術で、日本舞踊の普及と発展のため精力的に活動している。

### プロフィール



#### 西川箕乃助 (にしかわみのすけ)

西川流宗家西川扇藏(人間国宝)の長男として生まれる。早稲田大学を卒業後、ロンドン大学 SOAS へ留学。ついでラバンセンターに入学し、モダンダンス・バレエ・舞踊理論を専攻するという異色の経歴を持つ。平成5年より日本大学芸術学部演劇学科非常勤講師に就任。同年、五代目西川箕乃助を襲名。主宰する「西川箕乃助の会」は15回を数える。NHK大河ドラマや映画などの所作指導、宝塚歌劇やOSK等、舞台の振付も多数手掛けている。花柳壽應賞新人賞受賞、松尾芸能賞新人賞受賞。



#### 花柳寿楽 (はなやぎじゅらく)

二世花柳錦之輔の長男。人間国宝である祖父、二世花柳壽楽に師事。昭和47年、「土蜘蛛」の石神で初舞台。平成2年、三代目花柳錦之輔を襲名し、平成21年には三代目花柳寿楽を襲名。歌舞伎や蛸川幸雄作品の振付、宝塚歌劇やOSK、ジャニーズなどの舞踊指導にも力を注ぐ。また「花柳寿楽舞踊會」を主宰し、国立劇場養成課の講師なども務める。芸術選奨文部科学大臣賞、文化庁芸術祭新人賞、花柳壽應賞新人賞、舞踊批評家協会新人賞、松尾芸能賞新人賞を受賞。



#### 花柳基 (はなやぎもと)

母・花柳 秀、6歳から二世花柳壽楽に師事する。国内の数々の舞台やテレビ出演に加え、海外公演、そして日本大学芸術学部演劇学科、日本体育大学武道学科、埼玉県立芸術総合高校に於いて後進の育成に努める等、様々な活動を続けている。主宰する「基の会」では花柳流の作品を中心に古典の研鑽を重ねると共に創作や新作も手がけ高い評価を得る。芸術選奨文部科学大臣賞、同新人賞、花柳壽應賞新人賞、舞踊批評家協会賞、松尾芸能賞新人賞等受賞。花柳流花柳会理事。



#### 藤間蘭黄 (ふじまらんこう)

藤間蘭景の長男として生まれる。人間国宝である祖母・藤間藤子、母・蘭景に師事。昭和43年、第20回「紫紅の会」にて初舞台。同53年、「藤間蘭黄」の名を許される。平成4年より「蘭黄の会」を主宰する。今春は文化庁交流使として10カ国、14公演を行う。NHKドラマなど所作指導にも手腕を発揮、また国内外の舞踊コンクールの審査員を勤めている。芸術選奨文部科学大臣賞、文化庁芸術祭新人賞、花柳壽應賞新人賞、舞踊批評家協会新人賞、松尾芸能賞新人賞を受賞。



#### 山村友五郎 (やまむらともごろう)

大阪を発祥とする上方舞山村流宗家の長男として生まれる。平成4年、早逝した母に五世宗家を追贈し、六世宗家山村若を襲名。流儀に伝わる演目の維持継承、復曲に努め、文楽・歌舞伎・宝塚等の振付に活躍する。同26年、長男に若の名を譲り三代目山村友五郎を襲名。3日間に亘る襲名披露公演の成果として日本芸術院賞を受賞。芸術選奨文部科学大臣賞、同新人賞、文化庁芸術祭優秀賞、同新人賞、花柳壽應賞新人賞、舞踊批評家協会新人賞受賞。

撮影：藤山紀信



ナビゲーター

桂 吉坊 (かつらきちぼう)

# 五耀會